

教員についての基本情報

教員名	廣瀬 等 (ひろせ ひとし)
担当教科と分野	心理学：学習心理学、認知心理学
担当授業	[共通教育] 心の科学、人間関係論 / [教職科目] 教育心理学、学習心理学 / [専門科目] 理解と表現の基礎的スキル(共)、子どもの発達と教育・制度評価(共)、教職実践演習(共)、心理学研究法概説、子ども教育開発演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ
授業についての一言	記憶や学習の仕組み、動機づけ、学級集団の理解など、学校教育に関わる事柄について、心理学の立場から授業を行っています。
研究室ホームページ	http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~hirose/



研究の内容

これまで、記憶に関する研究、特に漢字の認知に関する研究を行ってきました。その他、小学生から大学生を対象として、学習に関する研究、進路発達に関する研究などを行ってきました。詳しくは、以下のリンクから、琉球大学研究者データベースや researchmap をご確認ください。

(琉球大学研究者データベース) https://kenkyushadb.lab.u-ryukyu.ac.jp/html/100000867_ja.html

(researchmap) https://researchmap.jp/hirose_hitoshi

これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

最近の卒業研究の一例を以下に示します。

- ・ SNS 利用におけるインターネット・パラドックス
- ・ 脅威行動と対処行動提示による防護動機の変化
- ・ 青年期の対人欲求および同調行動の発達的变化
- ・ 生得的な敏感さの有無と自己肯定感に影響を与える事柄の関連
- ・ 大学生の幸福感に対する自己肯定感とメタ認知知覚との関連
- ・ 青年期における心理的居場所の発達的变化
- ・ アルバイト経験が日常生活スキルと大学生生活満足感に及ぼす影響
- ・ 先延ばし行動傾向の規定要因とその影響に関する研究

研究のキーワード

記憶、学習、漢字認知、進路発達

研究室の様子

3 年次前期の「子ども教育開発演習Ⅰ」では、心理学に関する書籍を読み、後期の「子ども教育開発演習Ⅱ」では、学術論文を読み、学んでいきます。後期には、3 月の卒業研究構想発表会に向けて、卒業研究の構想を立てます。4 年次前期の「卒業研究Ⅰ」では、実験や調査を行い、データを収集します。そして後期の「卒業研究Ⅱ」では、データを分析して、卒業論文を作成します。2 月には、卒業研究発表会が開催されます。